

製品名: ISG15 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84550

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000, ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 18 kDa ; Observed MW: 17 kDa

抗原情報

遺伝子名	ISG15
別名	G1P2; hUCRP; IFI15; IP17; ISG15; UCRP;; ISG15
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P05161
免疫原	ヒト ISG15 由来の合成ペプチド

背景

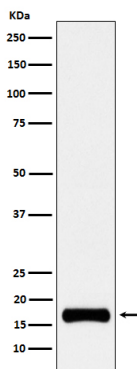
ユビキチン様タンパク質は、標的タンパク質への結合 (ISG 化) を介して、または遊離タンパク質、すなわち非結合タンパク質として

作用することにより、ウイルス感染に対する自然免疫応答において重要な役割を果たします。ISG化は、標的タンパク質中のリジン残基への ISG15 の結合を触媒する E1、E2、および E3 酵素を含む一連の酵素反応です。

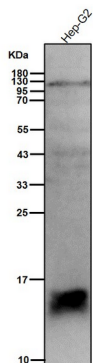
研究分野

-

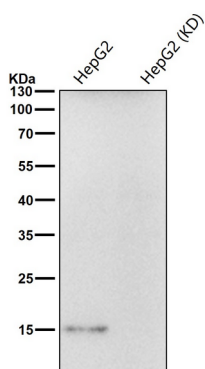
画像データ



10 ng/ml IFN- α 溶解液で処理した HeLa 細胞における ISG15 発現のウエスタン ブロット 分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1k 希釈で使用し、室温で 1 時間反応させます。